

## ホームページ紹介

### 考古学研究室のホームページの紹介

人文学部助教授 高橋 浩二

koji@hmt.toyama-u.ac.jp

#### 1. 考古学研究室の活動

フィールドワークを通じた実践的な取り組み、つまり測量調査や発掘調査、発掘報告書の作成を行うことによって、考古学の基本技術や知識、論証方法を学び、さらには文化財行政や博物館学芸員の素養を身につけることを、主な教育研究目標に据えています。

ですから、夏季休暇中に1ヶ月前後かけて行われる発掘調査は、研究室の最大のイベントであり、活力であり、学生にとっては自分の力をためす鍛錬の場といえる存在となっています。

また、発掘調査は、新聞やメディアを通じて毎年報道もされますし、学会等でも成果が発表されますので、富山大学のアピールや地域貢献のうえでも注目されています。実際に、昨年実施した氷見市阿尾島田 A1 号墳の発掘は、マスコミでも大きく取り上げられました。

#### 2. ホームページの特徴

当然、HP は、この発掘調査の成果や調査合宿時の泣き笑いの様子を紹介することが、他の研究室にないセールスポイントになっています。

発掘といえば、ハケやヘラでコツコツとしているイメージですが、決してそれだけではなく、スコップを用いたり、ちりとりなどの身近な道具を使ったりすることもあります。また、現場ミーティングで学部生と大学院生が議論したり、

徹夜で現地説明会資料を作ったりすることも恒例のこととなっています。こうした発掘の臨場感をできるかぎり味わえるように、画像ファイルを複数貼り付けるように工夫しています。

本当は、発掘現場を生中継できたらいいのになあ、と思っているのですが、わたしたちの技術と知識ではまだまだそこまで追いつかないのが現状です。

HP にはほかにも、研究室の概要や教員の紹介、主な行事等を掲載しています。研究室に在籍する学生は考古学を志望して受験するものが大半ですので、HP の内容は高校生の進路選びに大いに役立っているのではないかと思います。そのため、調査成果であらたにわかったことや活動行事などを、HP 係を決めて頻繁に更新できるようにしています。

今後は、発掘のページをさらに拡充するとともに、学部生や大学院生の研究テーマ等を紹介するページがまだ不十分なので、その部分を補強していきたく思っています。



<http://www.hmt.toyama-u.ac.jp/kouko/index.htm>